

## 2021 年度実施概要

学校名

糸満市立糸満中学校

採択活動名

海人科 ～海人が活躍した糸満の海を学ぼう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 「海を学び、伝え、守りたいー私たちにできること」	1 年	海人科
2. 「海の世界について考えよう」	1 年	海人科
3. 「マイクロプラスチック採取」	1 年	海人科
4. 「海と船の教室」	1 年	海人科
5. ビーチクリーン活動	2 年	海人科
6. テーマ設定・調べ学習	2 年	海人科
7. ジョン万次郎講演会	2 年	海人科
8. 講演会「生きる」	3 年	海人科
9. 防災キャンプ	3 年	海人科

取り組みの概要

## 1 学年 「海を学び、伝え、守りたいー私たちにできること」

- (1) 「海を学び、伝え、守りたいー私たちにできること」をテーマに 15 時間設定で実施。海の現状を知るために、しかたに自然案内の鹿谷麻夕さん、沖縄県立沖縄水産高等学校の教諭及び生徒、東京海洋大学の生徒を招き、SDGs の視点も絡めた講演会を実施した。
- (2) 講話を受け、マイクロプラスチックの採取を実施した。
- (3) マイクロプラスチックを分別し、種類や数、発生源等を調査した。
- (4) マイクロプラスチックや海ゴミ等の調査を踏まえ、各学級でグループごとに探求テーマを設定し課題解決に取り組んだ。
- (5) 学級、学年発表を開催し、各グループで調べたことを様々なツール(PW、新聞、紙芝居等)にまとめ発表した。
- (6) 竹富町海洋教育サミットに学年から 5 名代表が参加し、取り組んで来たことをまとめ発表した。

## 2 学年 「ビーチクリーン活動、テーマ設定・調べ学習、ジョン万次郎講演会」

- (1) ①ビーチのごみ拾いを通して、海洋ゴミが陸から出されるものだと知り、海洋と海洋資源を持続可能な開発(ESD)に向けて保全し、利用することを考える機会として実施した。  
②各学級に分かれ、美々ビーチのごみ拾いを行う。  
③各学級にて、ゴミを分別する。
- (2) ①海洋教育のコンセプトと 12 分野より、各学級のテーマを設定して班編成し、グループのテーマを決めて調べ学習を行う。  
②学級、学年単位での発表会や展示会等を行う。
- (3) ジョン万次郎講演会を通して、自分の将来の目標や人生設計を考える機会とする。

3学年「自助・共助・公助について学び、防災キャンプを実施しよう」

- (1) 「生きる」と海洋教育」をテーマに15時間設定で実施。
- (2) 講師：有村博勝さんを招き、講演会を実施し、「自助・共助・公助」について学ぶ。テント設置体験を通して知識・技能を身に付ける。
- (3) 防災キャンプ（6つのコース）を体験し、災害時に役立つ技能・知識を身に付け、地域防災力向上の意識を持って活動する。
- (4) 体験を通しての個人スライドまとめを行う。学級で発表会を行い、お互いに学んだことを共有する。



1学年 講演会



マイクロプラスチック採取



竹富町海洋教育サミット発表会



2学年ビーチクリーン



学級発表会



ジョン万次郎講演会



3学年 防災キャンプ（テントコース）



（防災調理コース）



（救急救命コース）



テント設置体験



講演会「生きる」